

三寶寺 2003年行事予定

- 10月11日(土) 定例法話会・ふれあい寄席 13:30より
 24日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会
 13:30より
 11月8日(土) 三寶寺仏具おみがき会 15:00より
 16日(日) 三寶寺報恩講 定例法話会合流
 10:00より
 26日(水)～28日(金) 京都本山報恩講上山予定
 28日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会
 13:30より
 12月8日(月) 成道会(釈尊)
 13日(土) 定例法話会・ふれあい寄席 13:30より

住職随想

現在お釈迦様が最後の遊行で旅に出られた、その時語られたものが大般涅槃経である。それは遺言であつても良い。願生新聞でお釈迦様の心をたずねていくことにした。どうぞご愛読ください。

あるご婦人から押し花の資格のことでお電話をいただいた。『資格が……とれないのです。私にもう一年がんばりなさいと教示してくれているのでしょうね』。私は、とれなかつた理由よりも、この方の優しき、人をうらまない心のもち方に感激をしていた。私たちの結婚25周年の時、手作りの押し花を額縁に入れてご持参くださった。

「花は同じ花として二度と咲きません。……」

- 一、期間 十月二六日～二八日
 一、携行品
 (一) 出仕装束(直綴・五条袷袷【いずれも許可済みのものに限る】・半装束念珠・中啓)
 (二) 間衣・墨袷袷・安静形木念珠・小念珠・白服・白帯・白足袋
 (三) 『真宗聖典』『真宗大谷派勤行集』(赤本)または『増補真宗大谷派勤行集』(青本)・筆記具
 (四) 洗面具・持薬・寝間着・健康保険

住職任命式

このたび、住職・教会主管者任命にあたり、左記の通り住職修習を行うの上山するように、との案内が本山よりありました。

記

「わかりました。私の庭、いろんな家のお花に声を掛けていきます。心がスカツとしました。後日、枯れ葉を通す温かきひかりの素晴らしさに感動されてご来寺。 合掌

- 証・清掃のできる服装(自由) ほか
 (五) 米2kgまたは米代1300円
 一、日程
【26日】開催の願い 開講式において、宗門が住職・総代にかけられる願い、また、教法闡明の願いに貫かれた住職修習の目的、日程などの開催の願いを伝える。
講義1 真宗同朋会運動の願い 真宗同朋会運動の歴史を学ぶとともに、同朋会運動の願いと課題を確認し、あわせて、それぞれの寺の現状を振り返って、自らの存在意義を確かめる。
班別座談 受講者それぞれが提起した課題を受けて、講義1に帰りながら、テーマを絞って語り、課題を共有する。
【27日】帰敬式 執行の実際(住職班) 普通寺院における帰敬式執行の作法について伝達を受ける。
内陣出仕作法(住職班) 出退作法を学ぶとともに、御影堂において晨朝法要の出退についての習礼を行う。
お内仏に学ぶ(総代班) お給仕の作法を中心に、お内仏について学ぶ。
講義2 真宗寺院(住職と総代の使命) 現代における真宗寺院の課題(運営・経済・環境等)をとおして、我々が、真宗寺院を相続していく理由を尋ね、その寺に連なる住職・門徒の意義、総代の役割を点検し、真宗寺院の実践課題を明らかにする。
班別座談 講義2において出された課題について、班別座談を行う。また、

2日間をとおして見いだされた課題を受けて、テーマを絞り込み、それぞれがどのような形で同朋会運動に取り組んでいくか、各自の抱負を語り合う。
【28日】宗祖ご命日の晨朝法要に出仕・参拝する。 また、宗祖親鸞聖人の御真影の前で、住職・教会主管者の任命辞令が伝達される。
宗教法人(寺院・教会)の社会的責務 代表役員としての社会的責務の自覚をたかめ、登記・財産処分・財務・税務等の宗教法人として必要となる事務を伝える。

住職9月の日程

- 13日(土) 定例法話会
 13～16日 孟蘭盆会
 23日(火) 合同彼岸会
 26日(金) サンスクリット学習会
 30～1日 坊守会(坊守)

住職10月の予定

- 11日(土) 定例法話会
 24日(金) サンスクリット学習会
 25～28日 住職任命式(本山)
 29日(水) 群馬県紅葉とリンゴ狩

住職11月の予定

- 8日(土) 三寶寺仏具おみがき会
 16日(日) 三寶寺報恩講
 21日(金) (定例法話会合同) サンスクリット学習会